令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験　専門科目
教育科学専攻　教授学習科学プログラム　教授創成科学コース　国語文化教育学分野

出題の意図等

国語文化教育学分野では，学校教育の教育内容や教育方法に関する基本的な専門的知識・技能を共通の基盤としつつ，自身の研究課題に取り組むための専門的知識・技能を有する人材を求めている。そのため，共通問題と，研究領域ごとの選択問題を設定している。それぞれにおける出題の意図等は，下のとおりである。

なお，本科目の問題は，一義的な解答が示せない記述式の問題に該当する。解答の多様性や独自性は大学院入学試験における重要な評価ポイントであるため，解答又は解答例の記載は省略する。

共通問題

国語文化教育学分野に共通する能力として，抽象的な内容からなる文章に基づいて論じることを求める問題である。

（解答のポイント）抽象的な内容からなる文章を適切に理解し解釈する能力を評価する。また，論理的に矛盾なく構成された解答であることが重要である。

選択問題

本領域をなす次の各領域・分野ごとの専門性を問う問題である。

国語教育学領域

国語学領域　Ａ国語史分野　Ｂ現代語分野

国文学領域　Ａ古典文学分野　Ｂ近現代文学分野

漢文学領域

（解答のポイント）本領域をなす各領域・分野のうち，専攻しようとする領域・分野及び隣接する領域・分野について，基本的な専門的知識，資料を分析・考察する能力，研究史をふまえて研究テーマを把握する能力が身についているかを評価する。